

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38321
事業名	介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助金					
評価担当課	所属名	保)高齢保健福 介護保険課				
	課長名	池田 清美	担当者名	上野 健	電話番号	011-211-2972
施策名	主	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	停電に対応するため、介護保険施設等における非常用自家発電設備の新設・改修等を促進する。			
		長期	介護保険施設等において、入所者・利用者が安全・安心に暮らすことができる。			
	取組内容	災害発生時の停電へ対応するため、自家発電装置の新設・改修等を行う市内介護保険施設等(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所)に対し、経費の一部を補助する。				
	実施結果	対象となる介護保険施設合計9施設に対し、非常用自家発電設備の新設・改修等にかかる費用の一部について補助を行った。				
事業実施における工夫点	対象となる介護保険施設の内、利用者の総数や医療的配慮を要する利用者数等を参考にしつつ、発災時に影響の大きい施設に対して優先的に補助を行った。					
対象者	介護保険事業者	開始	平成30年度	終了	0 年度	
関連法令・条項・要綱等	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金実施要綱、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金交付要綱、札幌市介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助金交付要綱					
他都市の状況						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	12,439	344,482	74,238	147,000	
うち特定財源	11,778	319,567	66,195	143,489	
人工	0.0	0.0	0.0	0.0	
人件費	0	0	0	0	
計(事業費+人件費)	12,439	344,482	74,238	147,000	
事業費の内訳	令和3年度決算	○特別養護老人ホーム ・福寿園 14,691千円 ・もなみの里 22,275千円 ・へいわの郷 4,290千円 ・西円山敬樹園 4,433千円 ○介護老人保健施設 ・コミュニティホーム白石 5,136千円 ○軽費老人ホーム ・宏楽園 5,032千円 ・カームヒル西円山 4,332千円 ・グリーンライフ光陽 7,865千円 ○看護小規模多機能型居宅介護事業所 ・複合型サービスふれあい 6,184千円			
	令和4年度予算	○高齢者施設等の非常用自家発電・給水設備整備事業 ・対象施設数:6施設 ・対象経費:113,298千円 ・予算要求額:146,814千円(市補助額28,325千円+国補助額118,489千円) ○認知症グループホーム等防災改修等支援事業 ・対象施設数:8施設 ・対象経費:61,840千円 ・予算要求額:61,840千円(市補助額なし+国補助額61,840千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	補助対象施設数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	3	9	9	2
	指標名			
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	指標名	活動指標と同一のため設定に馴染まない		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標1	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	自家発電設備整備の意向があった施設について、すべて整備を行うことができた。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	著しく高額な非常用自家発電設備の整備計画はなく、それぞれの施設で適切な規模の設備を整備できた。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	国の補助制度を利用しており、国が示す実施手法に則っているため、適切に実施できた。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	申請法人からの整備内容を最大限尊重し、事業を実施できた。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	国の補助制度の動向を把握しながら、事業の実施継続について検討していく。			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	特になし。		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	全体として、国の実施基準に適合するかたちで事業を実施できた。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 国の補助制度の動向を把握しながら、事業の実施継続について検討していく。		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 意向調査を実施した結果、多くの事業者から意向が確認されたため、対象事業費が増額となった。		見直し効果額 0 千円